



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社ナカニシ 上場取引所 東
 コード番号 7716 URL http://www.nsk-nakanishi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鈴木 大介 TEL 0289-64-3380
 半期報告書提出予定日 2025年8月8日 配当支払開始予定日 2025年9月17日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	39,189	1.6	10,390	△6.0	7,587	△8.4	6,930	△34.1	3,510	△50.0
2024年12月期中間期	38,557	36.4	11,051	17.8	8,287	3.1	10,522	△4.7	7,026	△11.9

(注) 包括利益 2025年12月期中間期 304百万円 (△98.0%) 2024年12月期中間期 15,043百万円 (38.9%)
 EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却額)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	41.84	41.70
2024年12月期中間期	82.88	82.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期中間期	153,767	117,297	76.0
2024年12月期	158,299	121,199	76.3

(参考) 自己資本 2025年12月期中間期 116,901百万円 2024年12月期 120,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2025年12月期	—	26.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	28.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,655	4.7	18,932	△7.5	13,150	△9.9	13,840	△19.9	8,372	△2.4	99.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

EBITDA (営業利益+減価償却費+のれん償却額)

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年12月期中間期	93,418,200株	2024年12月期	93,418,200株
--------------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年12月期中間期	10,041,218株	2024年12月期	8,961,118株
--------------	-------------	-----------	------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2025年12月期中間期	83,908,021株	2024年12月期中間期	84,784,694株
--------------	-------------	--------------	-------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)	9
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等の注記)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、アメリカでは緩やかな成長が続いているものの、物価高や政策の不透明さの影響により、企業や消費者の景気に対する不安が強まっています。ヨーロッパにおいても回復傾向は見られるものの、ドイツやフランスなど主要国の低迷、地政学的リスク、政策の不透明さが成長の足かせとなっています。

一方、国内経済は設備投資が堅調に推移しているものの、個人消費は弱く、輸出の減少と物価高の影響により停滞が続いています。

このような事業環境の中、売上高については、歯科事業、DCI事業及び機工事業は横ばいとなったものの、外科事業で大幅な増収となり、全体の売上高は増収となりました。また、利益面については、EBITDA、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益いずれも減益となりました。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は、39,189,728千円(前年同期比1.6%増)、EBITDAは、10,390,364千円(前年同期比6.0%減)、営業利益は、7,587,221千円(前年同期比8.4%減)、経常利益は、6,930,322千円(前年同期比34.1%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は、3,510,366千円(前年同期比50.0%減)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(歯科事業)

歯科事業の売上高については、国内、北米及びアジアで減収となったものの、欧州及びその他の地域において増収となり、前年同期並みとなりました。利益面については、セグメントEBITDA及びセグメント営業利益ともに前年同期に比べて減益となりました。

この結果、売上高は、23,533,425千円(前年同期比0.8%増)、セグメントEBITDAは、9,782,044千円(前年同期比4.5%減)、セグメント営業利益は、8,652,078千円(前年同期比6.3%減)となりました。

(DCI事業)

DCI事業の売上高については、DSO(Dental Service Organization)への販売が一服し、前年同期並みとなりました。利益面については、セグメントEBITDA及びセグメント営業利益ともに、前年同期に比べて減益となりました。

この結果、売上高は9,834,925千円(前年同期比1.0%減)、セグメントEBITDAは1,233,810千円(前年同期比22.2%減)、セグメント営業利益は66,492千円(前年同期比83.4%減)となりました。

(外科事業)

外科事業の売上高については、国内、北米、欧州及びアジアの全ての地域で、前年同期に比べて増収となりました。利益面についても、セグメントEBITDA及びセグメント営業利益ともに、前年同期に比べて増益となりました。

この結果、売上高は、2,548,870千円(前年同期比26.0%増)、セグメントEBITDAは、1,408,644千円(前年同期比27.3%増)、セグメント営業利益は、1,328,486千円(前年同期比26.3%増)となりました。

(機工事業)

機工事業の売上高については、国内及び欧州で減収となったものの、北米及びアジアで増収となり、前年同期並みとなりました。利益面については、セグメントEBITDA及びセグメント営業利益ともに、前年同期に比べて減益となりました。

この結果、売上高は、3,272,506千円(前年同期比0.2%増)、セグメントEBITDAは、531,658千円(前年同期比24.4%減)、セグメント営業利益は、363,241千円(前年同期比12.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産の残高は、153,767,488千円で、前連結会計年度末に比べ4,532,054千円減少いたしました。主な要因は、のれんが2,483,049千円並びに投資有価証券が1,111,415千円減少したこと等によるものです。

負債の残高は、36,469,941千円で、前連結会計年度末に比べ630,239千円減少いたしました。主な要因は、繰延税金負債が517,706千円減少したこと等によるものです。

純資産の残高は、117,297,546千円で、前連結会計年度末に比べ3,901,815千円減少いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定が2,799,505千円減少並びに自己株式が2,247,378千円増加したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,573,185千円減少し、32,650,870千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、7,578,364千円の収入（前年同期は7,287,851千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前中間純利益7,048,013千円の計上により資金が増加した一方で、法人税等の支払額3,238,781千円により資金を支出したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6,439,803千円の支出（前年同期は3,931,282千円の支出）となりました。主な支出は、有形固定資産の取得による支出2,729,195千円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,559,014千円の支出（前年同期は1,447,882千円の支出）となりました。主な支出は、自己株式の取得による支出2,253,016千円並びに配当金の支払額2,195,778千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2025年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

通期

	金額	対前期増減率 (%)
売上高	80,655百万円	4.7
EBITDA	18,932百万円	△7.5
営業利益	13,150百万円	△9.9
経常利益	13,840百万円	△19.9
親会社株主に帰属する当期純利益	8,372百万円	△2.4

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,051,104	46,603,347
受取手形	138,162	128,189
売掛金	9,358,851	9,381,903
有価証券	1,060,866	1,204,309
商品及び製品	12,978,197	12,844,478
仕掛品	5,859,091	5,823,034
原材料及び貯蔵品	6,187,535	6,105,692
その他	3,376,300	2,394,531
貸倒引当金	△124,051	△118,397
流動資産合計	84,886,057	84,367,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,446,911	26,262,311
機械装置及び運搬具	11,489,556	11,755,409
工具、器具及び備品	7,989,321	8,163,260
土地	2,670,345	2,622,031
建設仮勘定	641,114	401,120
減価償却累計額	△22,107,151	△22,991,148
有形固定資産合計	25,130,098	26,212,984
無形固定資産		
ソフトウエア	781,807	656,000
ソフトウエア仮勘定	341,149	533,959
のれん	21,389,783	18,906,733
顧客関連資産	8,484,253	7,477,325
その他	7,198,893	6,581,965
無形固定資産合計	38,195,887	34,155,985
投資その他の資産		
投資有価証券	5,847,139	4,735,723
関係会社株式	592,916	549,541
保険積立金	626,547	674,964
退職給付に係る資産	13,653	24,281
繰延税金資産	856,931	761,366
その他	2,204,662	2,341,453
貸倒引当金	△54,351	△55,903
投資その他の資産合計	10,087,499	9,031,427
固定資産合計	73,413,485	69,400,397
資産合計	158,299,542	153,767,488

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,648,193	2,765,341
短期借入金	13,922,565	13,893,705
1年内返済予定の長期借入金	1,830,167	2,844,645
未払法人税等	2,022,230	2,087,099
賞与引当金	595,320	548,530
その他の引当金	214,777	53,821
その他	6,691,981	4,863,486
流動負債合計	27,925,235	27,056,630
固定負債		
長期借入金	2,975,779	3,834,672
退職給付に係る負債	173,035	184,121
繰延税金負債	5,415,024	4,897,318
その他	611,105	497,199
固定負債合計	9,174,945	9,413,311
負債合計	37,100,181	36,469,941
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	2,583,551	2,586,421
利益剰余金	116,593,183	118,122,547
自己株式	△12,025,058	△14,272,437
株主資本合計	108,019,625	107,304,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,931,165	1,524,692
為替換算調整勘定	10,871,895	8,072,389
その他の包括利益累計額合計	12,803,060	9,597,082
新株予約権	366,852	395,983
非支配株主持分	9,823	—
純資産合計	121,199,361	117,297,546
負債純資産合計	158,299,542	153,767,488

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	38,557,243	39,189,728
売上原価	15,693,454	16,085,555
売上総利益	22,863,789	23,104,173
販売費及び一般管理費	14,576,609	15,516,951
営業利益	8,287,179	7,587,221
営業外収益		
受取利息	281,492	410,079
受取配当金	41,206	45,985
保険解約返戻金	134,495	—
補助金収入	53,218	10,000
為替差益	1,563,847	—
雑収入	204,053	137,437
営業外収益合計	2,278,312	603,502
営業外費用		
支払利息	23,201	75,828
金銭の信託運用損	490	—
支払手数料	2,345	2,097
為替差損	—	1,168,669
雑損失	17,103	13,805
営業外費用合計	43,140	1,260,400
経常利益	10,522,351	6,930,322
特別利益		
固定資産売却益	—	1,061
訴訟損失引当金戻入額	—	164,920
特別利益合計	—	165,981
特別損失		
固定資産売却損	2,277	—
固定資産除却損	19,954	22,785
減損損失	—	8,053
固定資産解体費用	23,271	17,452
特別損失合計	45,504	48,291
税金等調整前中間純利益	10,476,847	7,048,013
法人税、住民税及び事業税	3,536,187	2,217,119
過年度法人税等	—	1,163,054
法人税等調整額	△86,455	157,472
法人税等合計	3,449,732	3,537,647
中間純利益	7,027,115	3,510,366
非支配株主に帰属する中間純利益	519	—
親会社株主に帰属する中間純利益	7,026,596	3,510,366

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	7,027,115	3,510,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	442,613	△406,472
為替換算調整勘定	7,574,130	△2,799,505
その他の包括利益合計	8,016,743	△3,205,978
中間包括利益	15,043,858	304,387
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	15,043,467	304,387
非支配株主に係る中間包括利益	391	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	10,476,847	7,048,013
減価償却費	1,975,594	2,078,110
のれん償却額	789,069	725,031
減損損失	—	8,053
固定資産解体費用	23,271	17,452
貸倒引当金の増減額(△は減少)	57,697	△4,295
賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,728	△46,789
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,910	△4,758
受取利息及び受取配当金	△322,698	△456,064
支払利息	23,201	75,828
固定資産除却損	19,948	22,785
固定資産売却損益(△は益)	2,277	△1,061
無形固定資産除却損	6	—
保険解約返戻金	△134,495	—
補助金収入	△53,218	△10,000
売上債権の増減額(△は増加)	△133,737	△230,578
棚卸資産の増減額(△は増加)	△939,939	△198,064
仕入債務の増減額(△は減少)	△202,851	269,650
為替差損益(△は益)	△1,698,304	1,036,101
その他	△82,790	128,144
小計	9,761,061	10,457,558
利息及び配当金の受取額	312,078	429,977
利息の支払額	△22,763	△80,389
法人税等の支払額	△2,815,742	△3,238,781
補助金の受取額	53,218	10,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,287,851	7,578,364
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,425,079	△2,729,195
有形固定資産の売却による収入	15,368	1,061
無形固定資産の取得による支出	△182,405	△456,577
無形固定資産の売却による収入	—	5,605
投資有価証券の売却及び償還による収入	456,832	444,715
関係会社株式の取得による支出	—	△669,800
定期預金の預入による支出	△3,439,673	△3,303,962
定期預金の払戻による収入	407,228	354,960
保険積立金の積立による支出	△51,008	△48,217
保険積立金の解約による収入	1,311,126	—
その他	△23,669	△38,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,931,282	△6,439,803
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,530	2,002,800
短期借入金の返済による支出	—	△2,000,000
長期借入れによる収入	3,000,000	3,032,980
長期借入金の返済による支出	△250,000	△1,145,998
配当金の支払額	△2,217,037	△2,195,778
自己株式の取得による支出	△1,999,859	△2,253,016
自己株式の売却による収入	8,485	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,447,882	△2,559,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,251,247	△1,152,732
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,159,934	△2,573,185
現金及び現金同等物の期首残高	25,972,808	35,224,056
現金及び現金同等物の中間期末残高	30,132,742	32,650,870

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結損 益計算書計 上額 (注) 2
	歯科事業	DCI事業	外科事業	機工事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,335,326	9,933,219	2,022,635	3,266,062	38,557,243	—	38,557,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	126,286	—	—	—	126,286	△126,286	—
計	23,461,613	9,933,219	2,022,635	3,266,062	38,683,530	△126,286	38,557,243
セグメント利益又は損 失(△)	9,235,018	400,517	1,051,914	415,122	11,102,573	△2,815,394	8,287,179

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結損 益計算書計 上額 (注) 2
	歯科事業	DCI事業	外科事業	機工事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,533,425	9,834,925	2,548,870	3,272,506	39,189,728	—	39,189,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176,033	—	—	—	176,033	△176,033	—
計	23,709,459	9,834,925	2,548,870	3,272,506	39,365,762	△176,033	39,189,728
セグメント利益又は損 失(△)	8,652,078	66,492	1,328,486	363,241	10,410,298	△2,823,076	7,587,221

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は中間連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。